

平成29年度特別セミナー

CPDS 7 ユニット (形態コード 101)

●受講料 (テキスト代込)
技士会員 / 5,000 円
一般 / 22,000 円
(学習履歴登録手数料は別途)



《内容》 講師による一方的な講義ではなく、6人程度のグループに分かれて行う演習スタイルです。全ての施工管理技術者を対象とした内容です。

「リスクアセスメント、ヒューマンエラー防止」

- なぜ事故がなくなるのか～タンクモデルで自社課題を知る
- 効果的なリスクアセスメント
- 化学物質リスクアセスメントの手法
- ヒューマンエラーのメカニズム
- ヒューマンエラーのテスト
- ヒューマンエラーを起こす人と起こさない人の違い
- ヒューマンエラー対策

建設会社にとって労働災害の撲滅は、最大の経営課題です。

「ヒューマンエラーに基づくうっかり災害」「リスクマネジメントの形骸化」「安全に配慮しすぎると原価・工程に影響するという雰囲気がある」等の現状に対して、本講座ではヒューマンエラー撲滅手法を実習を交えて体得し、会社の安全レベル向上を図ります。

《講師》



降籙 達生 氏
ハタコンサルタント(株)代表

大阪大学工学部土木学科卒
技術士 (総合技術監理・建設部門)、APEC エンジニア (CIVIL, STRUCTURE)、品質マネジメントシステム主任審査員、環境マネジメントシステム審査員、労働安全コンサルタントほか
国土交通省「地域建設産業生産性向上ベストプラクティス等研究会」、「キャリアパスモデル見える化検討会」、「建設業イメージアップ戦略実践プロジェクトチーム」委員。オンライン講座「建設業生産性向上教室」講師

開催日 8月24日(木) 9:30~17:00

会場 宮崎県建設会館

お申込は JCM のホームページから
<http://www.ejcm.or.jp/>



お問合せ先: (一社)全国土木施工管理技士会連合会 セミナー事務局 03(3262)7425